

ケーブルテレビにおける衛星放送への対応

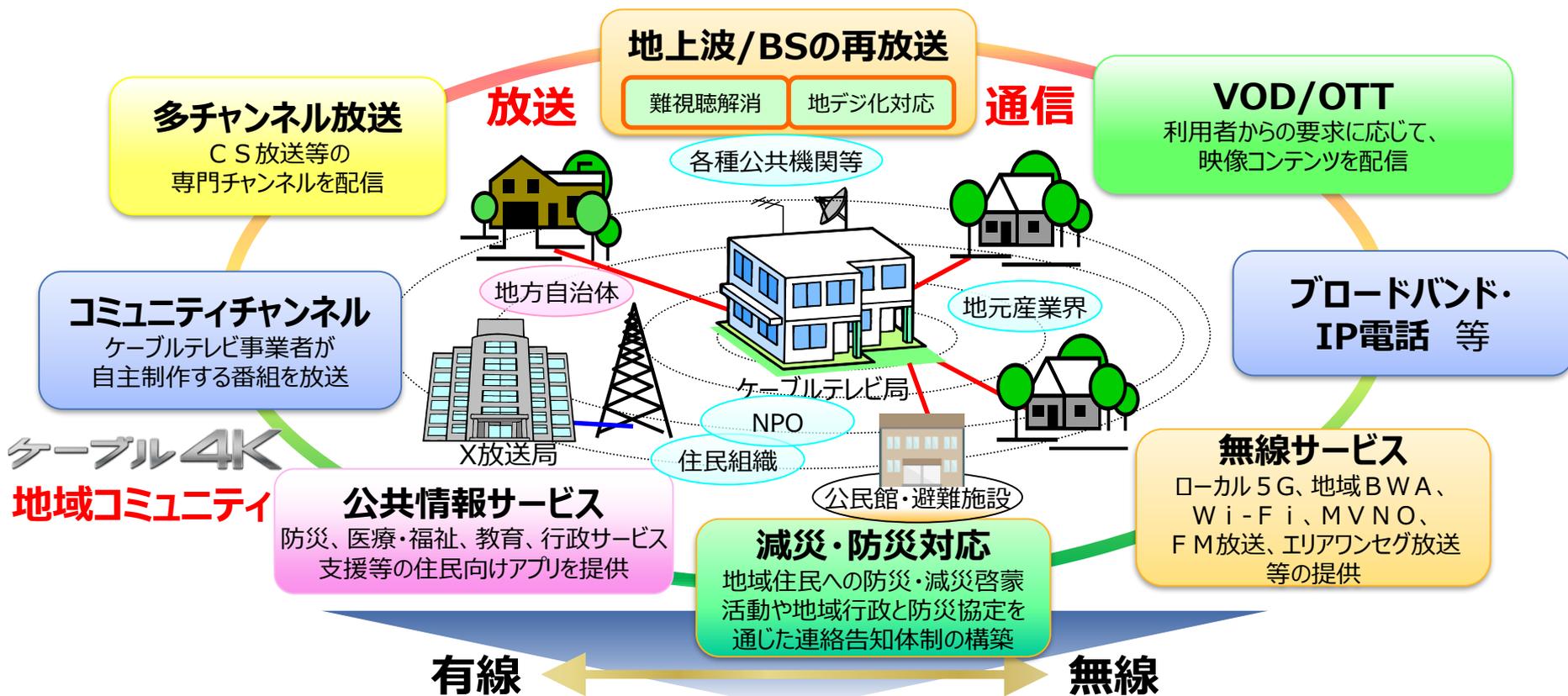
2020年5月26日
一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟

主な説明項目

1. ケーブルテレビの概要 役割・位置づけ
2. 衛星多チャンネル放送への取り組み
3. ケーブルテレビの伝送イメージと伝送方式
4. 地上・衛星放送とケーブルテレビの伝送周波数の関係
5. BS 4K再放送における各伝送方式の特徴
6. 4K放送への取り組みと周知広報
7. ケーブル独自4K放送への取り組み
8. BS 4K再放送への対応状況
9. インターネットの浸透とOTTの台頭

1. ケーブルテレビの概要 役割・位置づけ

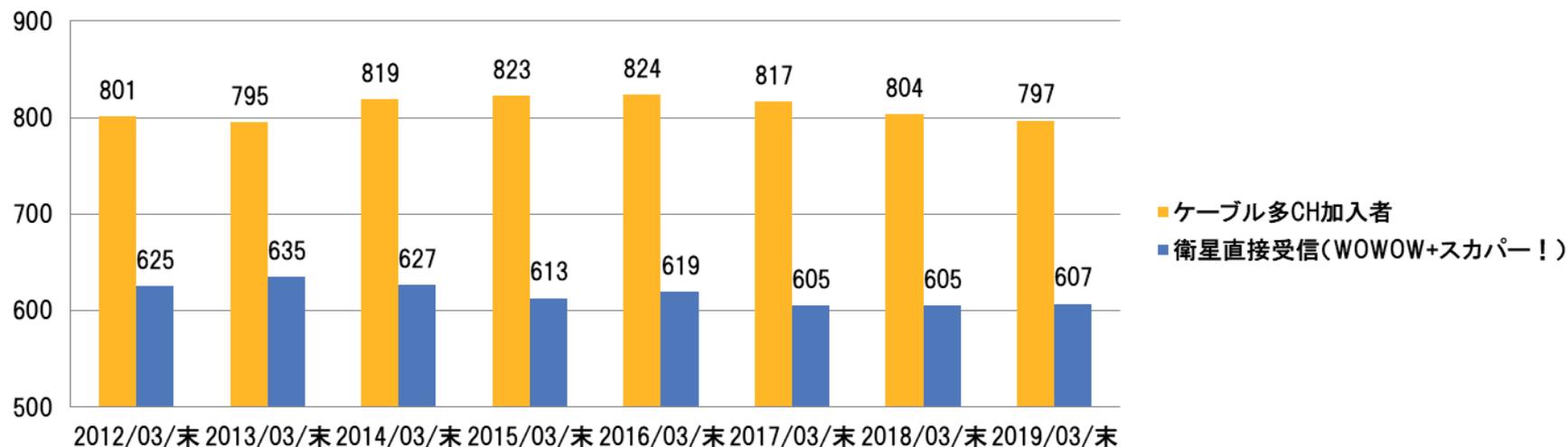
日本のケーブルテレビは発足から約60年、放送・通信など地域に密着した重要な情報通信基盤として発展。コミュニティチャンネルに加え、多チャンネル放送・インターネット・電話・MVNO・無線サービス等も提供。行政と連携して減災・防災情報などを提供するなど地域の安全・安心に貢献。ケーブルテレビサービスは47都道府県において約3,151万世帯（世帯普及率53.8%）が利用。



2. 衛星多チャンネル放送への取り組み

多チャンネル放送契約者の推移

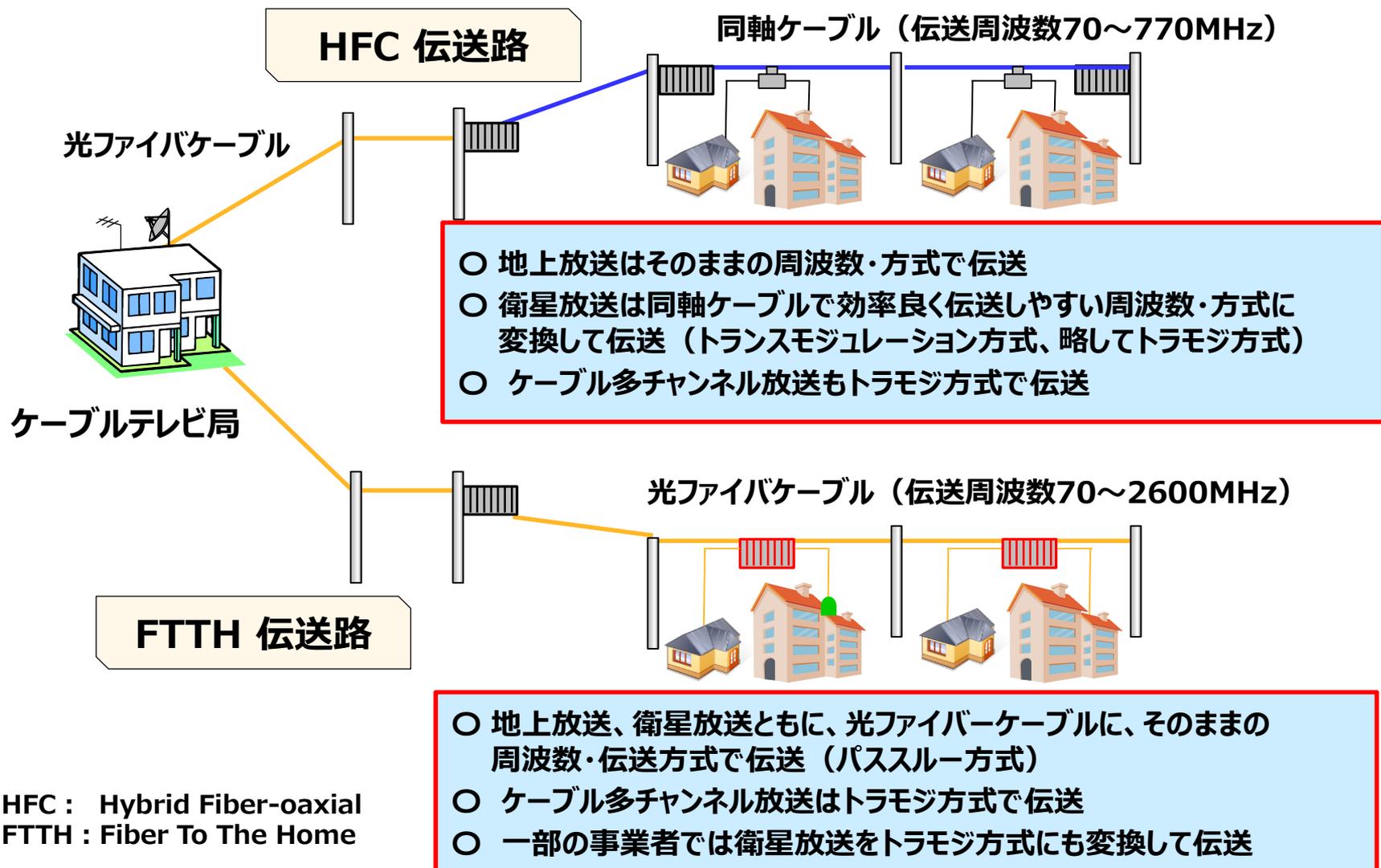
単位 万件



衛星放送加契約推移 出展：衛星放送協会ホームページ
ケーブルテレビ多チャンネル契約者推移 出展：JCTA 日本ケーブルテレビ連盟 業界レポート

- ケーブルテレビは衛星多チャンネル放送とともに成長してきた
- 衛星放送事業者と様々なコラボを展開し加入者獲得施策を展開 (いい番組見ようキャンペーン等)
- 現状は若者のテレビ離れ、ネット視聴の普及などにより多チャンネル加入者数微減傾向 (最近8年間の加入者のピークは、衛星直接受信:2013年3月末、ケーブル多CH:2016年3月末)

3. ケーブルテレビの伝送イメージと伝送方式



注) HFC : Hybrid Fiber-oaxial
FTTH : Fiber To The Home

4. 地上・衛星放送とケーブルテレビの伝送周波数の関係



ケーブルテレビの
伝送周波数



個別・集合住宅・
における棟内設備の
伝送周波数



(現在は放送なし)

※出典：総務省資料より加工

5. BS4K再放送における各伝送方式の特徴

➤ トラモジ方式

既存の宅内・棟内設備を改修することなく利用が可能

ケーブルテレビ用4K対応セットトップボックス（4KSTB）が必要

既存サービスでチャンネルを使用しており、空きチャンネルに余裕がなく、再放送を実施できない事業者もある

➤ パススルー方式

4Kチューナー内蔵テレビで直接受信が可能

4K対応テレビでは4Kチューナー、パススルー対応4KSTB等を接続して視聴可能

既存サービスに影響なく再放送が実施可能

古い宅内・棟内設備では改修が必要な場合がある

※改修が必要な集合住宅等に対しては、ケーブル事業者が改修費用を負担し、毎月の管理料を頂く方式を提案するなどの対応を行っている

6. 4K放送への取り組みと周知広報

■ ケーブルテレビにおけるこれまでの取り組み

2014年 6月 「チャンネル4K」試験放送をトラモジ方式にて開始

2015年12月 ケーブル業界独自全国統一4Kチャンネル
「ケーブル4K」本放送をトラモジ方式にて開始

2016年12月 BS17chによるBS4K8K試験放送開始に伴い
4Kトラモジ方式による再放送を開始

2018年12月 BS4K8K放送開局に伴い再放送開始

■ 周知広報活動

加入者向け番組ガイド誌での特集記事等の紹介

自社ショールーム、イベント会場での視聴体験

コミュニティチャンネルによるPRスポットの放送

7. ケーブル独自 4K放送への取り組み

- 2015年12月から、全国のケーブルテレビ事業者（2020年5月末現在 74社）がケーブルテレビ制作・全国統一編成による「ケーブル4K」を提供
4Kによる高精細な映像により、地域の魅力を全国に発信
- 2010年以来、連盟では「けーぶるにっぽん」シリーズ番組の制作にも注力
2014年から4K制作にシフト
2019年の躍動Japanシリーズまで合計10シリーズ、120本の4Kコンテンツをケーブル4Kで放送

ケーブルテレビ共通

「全国統一編成による4K専門チャンネル」

日本全国のケーブルテレビ局が制作した4K番組を統一編成し、

“地域発！ニッポンの魅力”を美しい映像で放送。

4Kによる高精細・鮮やかな色彩で、

ケーブルテレビならではの「まだ見ぬニッポン」に迫る。



4K専門

放送番組は全て4K画質。

フルハイビジョンの4倍の画素数で、高精細・高画質な映像をお楽しみいただけます。



■秋本奈緒美が行く日本名水巡りの旅 (ITSCOM)



■豊饒の航路～北前船～ (ケーブルテレビ徳島/秋田ケーブルテレビ/ニューメディア他)

8. BS4K再放送への対応状況

■ BS4K放送の再放送状況

BS4K受信機設置により視聴可能な世帯数 約**2,173**万世帯 (1,997万)

・トラモジ方式による実施 視聴可能世帯数 約**1,935**万世帯 (1878万)

・パススルー方式による実施 視聴可能世帯数 約**362**万世帯 (196万)

【 両方式とも実施 視聴可能世帯数 約**124**万世帯 (77万) 】

■ BS8K放送の再放送状況

BS8K受信機設置により視聴可能な世帯数 約**285**万世帯 (150万)

2020年1月 連盟加盟社アンケート結果 回答数 211社 (189)
※ () 前回2019年7月結果

■ 4KSTBの設置状況

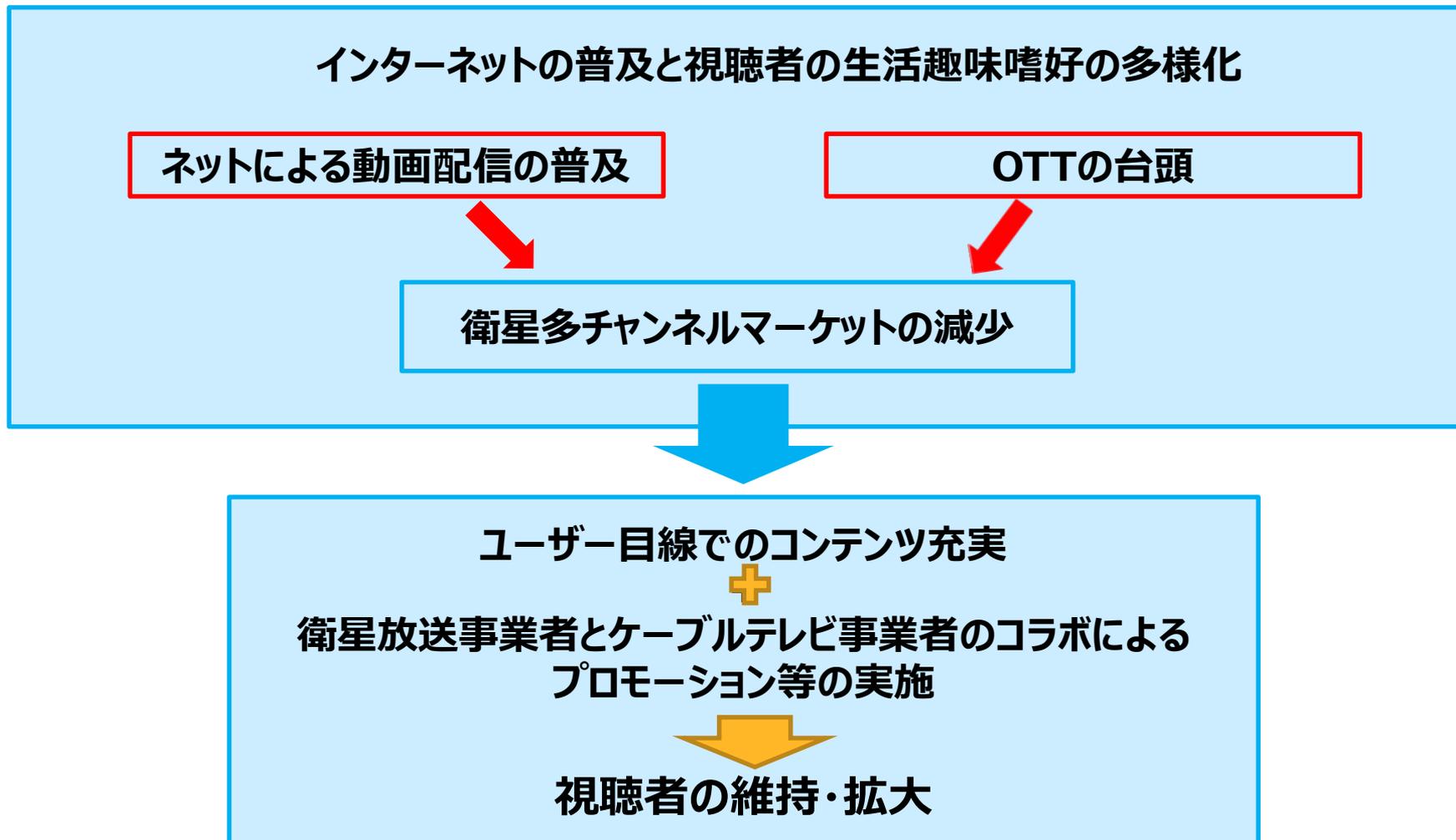
4KSTB設置台数 ※2020年4月末現在 **83.3**万台

➤ 課題

- ・ 加入申し込み受付時に4KSTB設置を提案するも、まだユーザーには4Kに関する認識や関心が薄く、2KSTBの設置で十分だと要望され、4KSTBへの切り替えが進まない状況

9. インターネットの浸透とOTTの台頭

■ 衛星多チャンネルの市場環境



The logo features the text "JET A" in a bold, blue, 3D-style font. The letters are contained within a blue rounded rectangular border. A thin black horizontal line passes through the center of the logo, extending across the width of the slide.

JETA